


退職者 NO.137-
こだま会報



発行日：2022年8月15日／季刊第137号
 編集・発行：神奈川県職労連退職者こだま会
 〒231-8588 横浜市中区日本大通1県庁地下1階
 発行人：加瀬文隆
 ☎045 (212) 3179 (代) Fax 045 (212) 3178 (代)
 Eメール kodama@kodamakai.sakura.ne.jp
 URL http://tekuteku.jeez.jp



退職者こだま会 第38回定期総会リアル開催

2022年度の活動をスタート

を黙祷で示しました。議長には宮澤恭子さんが選任され、手際よく議事が進められました。

加瀬文隆代表幹事からは喜寿を迎えられた会員66名の紹介がありました。そして来年こそは、この3年間でコロナで招待できなかった対象者を是非ご招待したいとの決意が示されました。その後現在の社会情勢を踏まえたとりくみについて話がありました。

来賓からの祝辞の後、議案の提案が行われ、1号議案の会計報告と3号議案の予算案には詳細な資料についての説明がありました。

議案に対する質疑は6名の方からあり、熱心な論議が行われました。代表幹事からは積極的に受け止めていきたいとの答弁がありました。

◆◆◆◆◆
 全ての議案は拍手で承認され、2022年度の活動はスタートしました。発言と代表幹事からの答弁は次のとおりです。

(2面に続く)

散*歩*道*

沖繩が本土に復帰して今年で50年になる。聞くところによると祝賀ムードは全くなく、琉球新報の見出しも当時と同じ「変わらぬ基地 続く苦悩」「いま日本に問う」である。

この50年間、沖繩の現実、願いに日本政府は何も応えてこなかった。復帰建議書に託した「基地のない平和な島」は実現するどころか、辺野古新基地建設など強化されるばかりであり、その失望・怒りがある。それは同時に私たち本土の人間にも問われていることではないか。

私もこの間、沖繩には何度も足を運び、辺野古は勿論、南部戦跡や本島最北端の辺戸岬の祖国復帰闘争碑、土地返還闘争の伊江島などを回り、また、おきなわ住民自治研究所の設立にも関わってきた。今後もささやかながらできることは続けていきたいと思っている。

最近、老後の趣味の一つとして始めた俳句でも沖繩を詠んだ句が多い。復帰よかったと

言える日いつか 仏桑花

梯梧燃ゆ

止まぬ埋め立て 遺骨まで

沖繩には、夜は三線で鳥唄を聴き、チャンプルを食べ、泡盛を少々という楽しみもある。

(角田英昭)

加瀬文隆代表幹事挨拶 (要旨)



国保・介護保険料は上がり、年金は削減。地共済の説明には、「令和3年の消費者物価指数が△0・2%だが、名目手取り賃金変動率△0・4%なので、低い方に合わせて0・4%減額する。令和4年度マクロ経済スライド調整率△0・3%は来年度以降に持ち越し」と書いてあります。

保険料率は据え置いた上で、10年後(2115年)に積立金1年分残す状態を作るために、マイナス調整を継続するというものです。経済成長率が下がったり少子化が進めばさらに調整期間が伸びる、つまり下がり続けるわけです。

まさに自民党政治が非正規化・低賃金構造をつくり、ジェンダー平等の後進国を放置した結果、少子化が

高齢者も、若者も

加速度的に進み年金制度にも反映しています。

一昨日参議院選挙が公示されました。今の日本の政治、経済、教育など抜本的に変えていかなければ、日本に未来はないというところに来ていると思います。

国際的にみても、先進国の中で唯一と言っているほど、経済成長しない国、賃金が下がっている国になっています。

厚労省人口推計では、2050年1億192万人、2100年中位数5972万人です。少子化対策を強めながら、少子・高齢化を前提とした国づくりが必要だと思えます。防

衛費を増額している場合ではありません。戦争を起こしたらダメだというのがウクライナの教訓ではないでしょうか。起きたらではなく、起こさないために憲法九条を持つ日本がどういった役割を果たすかが問われています。ロシアのウクライナ侵略を利用した、軍拡・改憲を止めなければなりません。

来月4月には県知事選挙があります。今の知事は、日本経済を壊してきたアベノミクスを評価し、横須賀の石炭火力発電にノーと言えませんと。政治を変える知事を誕生させたいと思います。それには市民と立憲野党の共闘共同が鍵です。

高齢者が安心して生活できるだけでなく、若者が希望を持てる世の中にするために、現役の後輩たちが働きやすい職場にするために、奮闘し合おうではありませんか。

来賓あいさつ(要旨)

職員・県民の期待に応える運動を



神奈川県職員労働組合総連合書記長 水戸川慶太
(厚生事業部長 小山順子代読)

新型コロナ禍、ウクライナ情勢とそれに乘じた改憲・戦争をする国へ

の動きがある中での定期総会の開催は、現役世代にとっても、力強い励ましとなります。

昨年10月28日に、県職員パワハラ過労自殺裁判が、事実上の勝利和解を得ることができ、具体的なハラスメント対策の要求を加えさせることができました。

コロナ禍で、県立病院や、県庁・保健所をはじめ、全庁から職員派遣

をするなど、県民の命と暮らしを守る奮闘をしてきました。

賃金確定交渉では、中高年層の賃金やモチベーションを守る交渉を行いました。

県庁では昨年度も91名もの職員が、過労死ラインを超える月100時間以上の時間外勤務を強いられました。コロナ対応に加え、県内の養豚場で、4000頭の豚の殺処分を

強いられた豚熱対応では、7月猛暑の中で、複数の職員が救急搬送されました。緊急要請書を当局に提出し、保健師の配置、産業医による面談などを入れさせました。

県病院労組では、妊娠出産率を必要人員の算定に加える改善を勝ち取りました。

新自由主義のもと、医療・年金・公衆衛生を削減し続け、公務労働者を減らし続けた誤りが、コロナ禍で明らかにされました。

こうした情勢を受けて、県民団体や地域の労働組合、国民からも、公務の充実強化を訴える声があるようになってきました。

この情勢は、憲法と平和を守る世論の醸成とともに、7月の参議院議員選挙、そして来月4月の知事選挙の大きな争点になると考えます。

県職労連は、仲間づくりを進めながら職場からの声をあげて、職員、県民の期待に応えられる労働運動にこれまで以上に尽力する決意です。

県民の命と暮らしを守り抜くためにともに頑張りましょう。

* * *

また、横浜市従退職者会会長の安部直幸さん、アフラック神奈川県ユニオンアシユアランス代表取締役会長の畑喜代司さんから挨拶をいただきました。

各議案の提案

● 1号議案 2021年度経過・会計報告(案)

小島八重子事務局長

● 会計監査報告 青沼慶祐会計監査

● 2号議案 2022年度活動方針(案)

仲戸川実副代表幹事

● 3号議案 2022年度予算(案)

瀧澤正行幹事



提案する小島事務局長

参加者の「発言・意見」(要旨)



澤田逸夫さん

● 会員数の説明を
会員数が122
5人で会報発送が
1122人。成立
要件の374人を
超えているというが、わかりにくい
ので説明してほしい。



江川公明さん

● 県職労を発展す
る方向への手伝いを
こだま会は今は
まだ新たに退職す
る人がいるから
もっているが、県職労の方が戻つほ
みになってきている。組合が分裂し
てから減ってきている。私は分裂を
とめられなかったので責任を感じて
いる。出来れば県職労を発展する方
に方向を変えていくお手伝いをでき
ないだろうか? 来年の総会時にはむ
ずかしかったから却下とか、難しい



片野憲二さん

● 労働組合への結
集とは
分裂当時の婦人
部は、先頭に立つ
て自治労連(全労
連)を選んだ。女性の職場を訪ねて
は、どうなのかと話し合った。政府
の攻撃の中で私たちが戦った財産を
離していいのかと思う。



片野憲二さん

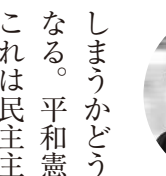
● 平和のとirikumi
を
原水爆禁止運動
をやっている。今、
戦争か平和かが問
われる。組合は平和の取り組みが弱
いと思う。こういう時だからこそ取

けど研究会を作ったというような報
告を期待する。



植木真理子さん

● 地域をどうする
かが大事
平和の問題では、
栄区の会で、憲法
9条を変えるなど
いう署名をやっている。小学生中学
生高校生が署名してくれる。地域で
どうするかが大事だ。横浜市長選を
戦って、カジノをやめようという市



柳沢俊明さん

● 方針を堅持する
ことが会員の幸せ
今は大変な状
況。憲法が変えら
れる発議がされて
しまうかどうかが参議院選挙の核に
なる。平和憲法が壊されてしまう、
これは民主主義にも大きく関わる。
労働組合だって戦前の産業報国会に
なる。政党だって解散させられる。
そういう変わり目に来ている中で、
正念場だ。退職者こだま会がやって
きたこの方針を、堅持しながら頑
張っていくことが会員の幸せのため
にも、組織の存続のためにも大事だ。



〈訂正とお詫び〉

前号136号の6面、「2022年度 積立金会計予算(案)」の一部の「前年度繰越金額」等に転記ミスがあり、2021年度の金額を記載してしまいましたので、修正をします。(修正部分のみ記載)

【2022年度積立会計予算(案) 修正】

(2022年4月1日~2023年3月31日)

収入		支出	
項目	予算額	項目	予算額
前年度繰越金	15,742,897	本年度支出	400,000
一般会計繰入金	300,000		
利息	600	次年度繰越金	15,643,497
合計	16,043,497	合計	16,043,497



発言・質問への答弁

加瀬文隆代表幹事

● 亡くなられても会員のご家族から連絡がない場合や、転居先不明の場合がある。1225名の中にはそのような会員が含まれている。1122名はその方々を除いた議決権のある会員数である。総会の成立は、議決権のある会員数の三分の一(委任状を含む)となっておりことから、374名が成立要件である。

● 基本的には労働組合中央組織がより再編の方向にいく中での選択であった。今の連合は女性の会長になったのは良いが自民党に擦り寄っている。地域連合によっては、市民と立憲野党との共闘に悪い役割を果たしているところもある。江川さんと同じように若者の組合離れは心配だ。他の組織・団体でも組織離れが進んでいることに悩んでいるところも多い。

● 平和や地域の話もあったが、皆さんの声をつなぐ会報を参加型で出してもらうことも重要だと思ふ。



議案を拍手で承認する参加者

6月11日、横浜市技能文化会館を会場に、県職員九条の会総会&平和の集いを開催しました。

第1部の総会では、2021年総会後の経過とフィールドワークや平和の集いの開催、全国九条の会やかながわ九条の会のとりくみへの参加などの方針案と会計報告が提案され、了承されました。

参加者からは、会のホームページ改善要望や茅ヶ崎での「九条と音楽の集い」に対する市の後援拒否問題等の発言がありました。



第2部の平和の集いでは、「改憲の新局面とどう立ち向かうか」～ウクライナ侵略に便乗した九条改憲を許すな～と題して、一橋大学名誉教授の渡辺治さんがお話をされました。

渡辺さんは、「岸田政権の改憲・9条破壊策動は、ウクライナで突然ではなく、安倍・菅政治継承のタガをはめられた政権である」ことからくることなど、わかりやすく話されました。

また、市民運動や市民と立憲野党の共闘が果たしてきた役割を評価し、「ウクライナの教訓は、軍事同盟強化では日本とアジアの平和は実現できない」「九条に基づく平和の実現に向け市民は何をしたら良いのか」など、時勢にあった力強く元気が出るお話でした。

4名から質問や意見が出され、時間を15分ほど延長する熱の籠った会となりました。



参加者は42名で、「良かったです。確信が持てました。」「また企画して欲しい」などの感想が寄せられています。

(神奈川県職員九条の会 事務局 佐伯義郎)



鋭い情勢分析の渡辺治さん

お悔み申し上げます
5月15日以降に事務局に連絡があった、亡くなられた会員です。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。()内は享年。

藤石	荒早	土荻	岩坂	市福	明田
間橋	木川	田野	崎野	川田	田剛
修吉	隆幸	正尚	恒喜	清彦	一
平造	子	作	雄	彦	
様	様	様	様	様	様
(90)	(89)	(87)	(92)	(91)	(92)
(88)	(87)	(92)	(91)	(92)	(93)

定期総会への出欠はがきに寄せられた「せいかつ短信」をお届けします。掲載の方は141人。「こだま会」への要望をはじめ、元気でお勤めの方やボランティアに励む方、ゆったりと生活を楽しむ方など、本当に嬉しい限りです。町内会や「九条の会」などでご活躍の方、闘病中の方も見られます。「紙面の都合で「幹事の皆様、ご苦勞様」などの趣旨は割愛させて頂きました。また文意を損ねない範囲で、一部省略させて頂きました。また、魅力アップアンケートにもご協力ありがとうございました。尚、河合幹彦さんの作品を載せさせていただきます。

(順不同・敬称略)



茨木三智夫(厚木) この度は、喜寿のお祝い品をいただきありがとうございます。ありがとうございました。

高橋美代(逗子) 長寿祝(喜寿)ありがとうございます。今はボウリング、軽い登山(ウォーキング)をして、足腰を弱くしないため努力しております。

内藤光男(横浜) 地域のケアプラザにある健康教室等に入り、健康保持に努めております。

横内 勉(厚木) 人並みかは、分かりませんが足腰弱くなりました。現実の静かな生活に慣れていくのかもしれない。

村上和子(横浜) 月・水・金…ヴィンテージヴィラ洋光台の体操教室へ。火・木・土…洋光台3〜4〜6丁目の方々とグラウンドゴルフを楽しんでいます。

廣田 茂(秦野) コロナで2年間行けなかったクルーズに今年は何となく行きました。乗客も少なめだと思し、初めての船なので楽しみですが、不安も半分、さてどうなることやら。

小林秀行(伊勢原) 副反応が怖く、ワクチン未接種。インドア派なのでストレスなしです。

千野忠良(綾瀬) 長寿祝い誠にありがとうございます。趣味の囲碁と卓球、たまにジョギングで体調を整えています。

鈴木恵美子(横浜) 今年70歳に



なりましたが、現在横浜市内の有料老人ホームで週3日主に週末(土、日) 遅出(10時30分〜19時)勤務をしています。体を動かすことが好きなので楽しく働いています。私以外にも70代の方が働いている職場です。

小出晴美(横浜) 長寿祝いだきとてもうれしいです。ありがとうございます。地元のボランティアで、今年7月10日まで何とか元気にやりたいと思っています。維新から某元知事が出ていますが、彼の現役時に県立農業アカデミー(後継者の大学校)を友人のワタミの代表者に売り渡すことが、ほぼ決まっております。環境農政部の幹部は賛成させられていました。が、しかし某元知事は任期途中で東京都知事に立候補し落選。農業アカデミーは、県に残りました。某元知事は絶対当選させたくありません。

赤羽民夫(平塚) いつも会報をお送り頂きありがとうございます。世の中暗いニュース(知床、ウクライナ、コロナ等)ばかり、早く晴々

とした気持ちになりたいものです。会員の広場を読み、懐かしい方々の名前が出る度なつかしく思います。老骨に鞭打ち週3のテニスです。

植木正光(秦野) 50代でマスターズ陸上に挑戦。60代で芸術に挑戦。70代になって本格的にアーティストの道に進んでいます。タテ・ヨコ・ナナメ一本の線からドラマがはじまる。ワイヤーアートの世界をお楽しみに…。

小川晃司(箱根町) 年は取っても知らないことばかり。先日(5月19日)、シブカワツツジを見に静岡県浜松市まで往復200kmを車で。山道の草陰にカキノハグサ、シライトソウをみつけ感激した。明日(5月21日)は箱根鎌倉古道西坂(三島市側)を歩く予定。78才、まだまだ少し元気で過ごしたい。

小沢加代子(相模原) 節電、節水、ゴミの減量化をと気持ちだけで、な



「夜明けのデュエット」河合幹彦さんの作品



かなが効率良く成果が出ません。良い方法があったらご紹介ください。

中出 悟(鎌倉) 後期高齢者になりました。川柳一句、「立てば腰座れば膝が悲鳴あげ」

三宅杏子(厚木) ラジオ体操もピアノも続けています。昔の職場の友人とのウォーキングも楽しいよ。同じだけ年とったので、無理なく行ける所がよいですね。

村崎亮一(横浜) 3年程前になりましたが、心筋梗塞にて倒れました。右脚が不便に感じています。杖をつくまでもありませんが、遠方へ出掛けるのが困難です。なんとかもう少し頑張ってみたいです。皆様もお元気でご自愛を!

小林平治(藤沢) 80才になり、最近体調も思わしくなく、こだま会総会に出席できず残念です。早くコロナが収束し、自由に出掛けられる日を楽しみにしています。

伊東 久(秦野) 会員の拡大など役員事務局さんご苦勞様です。こだま会報いただき元気をもらっています。今後ともどうぞよろし



「象の鼻から」河合幹彦さんの作品

く。
塩川千秋(厚木) こんな時こそ頑張ろう!!

木澤茂雄(秦野) 先日(4月15日)タウンニュースの「人物風土記」欄に私の地域活動等が紹介されました。関心ある方は、「木澤茂雄」とインターネットで検索してください。

小林文夫(茅ヶ崎) 歳相応に元氣です。寝たきりにならない、ボケない、をモットーに健康寿命の更新に努めています。

川城保幸(茅ヶ崎) プーチンのウクライナ侵略に怒り心頭。今の時代にこんなあからさまな軍事侵略があるのか。しかも国連の常任理事国が。国連のあり方やハイブリッド

戦争など、色々考えさせられます。

門松真由美(小田原) 退職して4年、コロナのせいか時が止まっていた様な気がします。その時々色々なことがあったはずなのに。自分への言い訳を反省しています。時間を大切にしみじみ思っています。

野澤秀子(二宮町) コロナがまだ収束しない中でウクライナとロシアの戦争。本当に不安定な状況が続きます。東京大空襲で恐ろしい目にあった(3才で記憶なし)私です。

世界平和を望みます。戦争に巻き込まれなければ良いのに。武力より平和外交を!!

内田 稔(横須賀) 早乙女勝元さんの死を悼む。私は4歳で東京大空襲を体験、先日、早乙女さんの原作、映画「戦争と青春」を観たばかり。

石井紀男(横浜) 家庭菜園を楽しんでいます。今夏の参院選頑張りましょう。そして憲法を守り、好戦的な勢力を少数派に追いつめましょう。

小林初枝(相模原) 趣味はテニス。最近庭の整備で、土を掘り、芝生を植えたり、枕木を置いたりしています。形になる仕事は楽しい。地球温暖化対策で雨水タンクを購入。戦争が早く終わると良いですね。

青沼慶祐(小田原) 会報136号の4月旬会での三井さんの俳句を何回も読み返しています。「あるが

まま生きて独りの花見かな」

塩原国雄(横浜) 小規模ですが、真向法教室をやっております。元気に過ごしており、90才に向かって現在進行形です。

山口 茂(秦野) 83才元氣で妻と過ごしています。お友達が少しずつ旅立ってしまうのが寂しいです。

鈴木公彦(横須賀) 年に四度の会報楽しく読ませてもらっています。

赤堀正光(相模原) 「コロナで閉じこもりの日々、早く山に行きたい。尾瀬、谷川岳もう2年以上も行っておりません」とぼやいています。

福原 忠(綾瀬) 総会準備を始め、平素から事務局活動にご尽力を頂き感謝申し上げます。我が国の政情も何かと騒がしくなっており、自身の考え方・生き方をこの年齢で見直す必要を感じています。

鈴木定雄(厚木) コロナ禍の下で東日本大震災後(2011・3・11)の4月からの切抜き(新聞)の整理が2015年7月分まで終わりました。ここで、今のロシアのウクライナ侵攻のクリミアの併合時記事が多くある。ロシアの今の姿や歴史が如実に判り、世界の歴史的な価値が変わる時期にきた。また、私の恩師(小5・6年)のシベリア抑留の話を出す。

石原健二(東京都目黒区) こだま会報楽しみにしています。食道がん手術後は、病院通いが唯一の外出



機会となつている状況です。今年の10月6日に81才を迎えます。

鳥居伸太郎(東京都大田区) 心房細動、超低血圧で慢性的な体調不良、それでも町内をポールウォークして何とか頑張っています。「敵基地「核共有」：は社会保障破壊、軍拡競争のプーチンと同じ戦争への道です。憲法9条、不戦の理想を掲げ、核禁条約の先頭に立つ政治にしましょう。

吉田洋一(三浦) 週2回デイサービスに行っていますが、最近足腰と目も弱り、転んでけがをしない様に注意している毎日です。

柴山 博(綾瀬) 長寿お祝い品ありがとうございます。コロナ禍、会員皆様の健康を願っております。こだま会発展を祝します。

蓮池幸雄(横浜) 参院選に向けて、共産党の市会磯子区予定候補者として毎日頑張っています。戦争は絶対にダメ。改憲阻止、暮らしを守るために皆さん力を合わせましょう。
湯川 勉(二宮) 地元二宮町の

障害者団体の賛助会員として会の行事に参加しています。以前は、障がい者を介助するボランティアとして参加していましたが、現在は高齢者として障がい者と変わらない者として参加しています。やっとそれがわかる年齢になりました。
麓 寿(厚木) 毎度会報ありがとうございます。

新倉仙太郎(三浦) 長寿のお祝いを頂き有り難う御座います。県を退職してから17年が過ぎたのかなと思つと早いですね。喜寿の祝いを境にもつともつと頑張ろうとファイトが沸きます。宜しくお願ひします。

登坂克男(秦野) 弁当持ちでの畑作業は出来るだけ続けたいと思つていますが、53年前から始めた鉢物を減らさなければと思ひながら、なかなか決断ができません。

吉澤靖夫(藤沢) 早いもので退職してから20年経過。暇つぶしに毎日テニスをしています。動けるまでプレーする積りです。先のことばかりりません。ケセラセラ……。
六澤光次(小田原) いつも会報ありがとうございます。がんばって下さい。

榎本勝雄(藤沢) 元気でいます。足の調子が悪く欠席します。
計良竹次(秦野) 会報をいつも楽しく懐かしく読ませてもらっています。編集の中心だつ

た鳥海氏が黄泉の人となつて寂しい限りです。多くの方の訃報が載るようになり、会員数の減少が心配されます。役員の皆様ご苦勞ですがよろしくお願ひします

戸田晴美(川崎) 前号で母のことを書きましたが、1月27日に百歳で天に召されイースターあけに無事納骨も終わり、現在相続問題が続行中です。今は一日も早く戦争がなくなり平和が訪れるのを祈る毎日です。
鈴木義朗(町田市) ただ一人ひっそりと米寿がコロナ禍の続く世にあらがっています。

阿部六郎(厚木) 天気の良い日は家庭菜園・庭木の手入れ。雨天の日はパソコン(タブレット)で麻雀、将棋をやっています。特にボケ防止と頭の体操には最高です。

杉崎利雄(小田原) 地域の仲間とボランティアや情報交換等を行い楽しく過ごしています。

古谷孝雄(東京都新宿区) この三月で再任用も終わり、今のところ全くのフリーです。

保土田政子(横浜) みなさんの活躍ぶりが楽しいです。

市川十詩代(相模原) 会報を楽しみにしています。

高崎仁征(相模原) 「長寿祝い」をいただきありがとうございます。退職後18年間があつというまの今日です。かぜもひかず家の近くに農地を借り、年間を通して野菜作りに励んでいます。

田中 譲(福岡県小郡市) 会報No.136号紙「てく・テクの会」で「麻生川の桜と浄慶寺の五百羅漢をめぐる」を読み、懐かしく思いました。川崎治水事務所河川係の土木技師の時代に麻生川河川改修事業を担当者の一人として頑張っていました。当時は桜の木は一本もありませんでした。

菅野健児(厚木) 役員皆様の活動に感謝しています。会報の発行を楽しみにしています。元気に週々3回ダンスを仲間と楽しんでます。
石田啓子(横浜) 体力の低下は否めませんが、元気にしています。旅行などできないので、昔の映画や世界遺産などテレビ鑑賞しています。暗いニュースには心が痛みます。世界の平和を祈るのみです。

小坂有子(横浜) コロナ禍、家と職場の往復です。最近隣家のベランダにハトが飛来し、早朝の鳴き声やハト糞に悩まされ、昨日鳥アミをはりました。効果があるとうれしい



「朝焼けの海」河合幹彦さんの作品

です。お隣にも知らせたいものです。菊池洋子(横浜) 2月末からのロシアによるウクライナ侵略の映像をみる毎日、1945年7月13日(母の記憶)、母が私を背負って田舎に逃げる途中、私(2才9カ月)が真赤な空(焼夷弾)を見て、おぼわられた背中ではしゃいだ記憶が蘇る。改憲反対の声を上げよう。

鈴木隆雄(東京都目黒区) 動物折り紙、簡単な手品(ユーチューブ)、ジャグリング(お手玉)の色々な技を磨いています。4月から皿回しを始めて、老人ホームや介護施設のレクリエーションボランティアを目指しての日々の練習は老化防止にもなっています。

安田早美(藤沢) 長寿祝金ありがとうございます。こだま会ますますの御活躍に期待しています。「憲法を手離すと戦争があなたをとらえる」、若い頃に出会った言葉、いま実感しています。

山崎重夫(横須賀) 原因の分からない鬱りが肺に出ていると呼吸器の医師は言う。結核の症状に似ているが、熱がない、咳もない、痰も出ないので、様子をみることにしている。何日まで生きられるか、7人兄弟で6人旅立った。現在一人っ子進行中です。

渡邊仁人(秦野) 諸先輩の皆様のお元気な様子にいつも力をいただいております。



鈴木陽子(横浜) 皆様のご健勝ご活躍をお祈り致します。大変にお世話様です。

亀井禎子(横浜) 毎日ウクライナの戦災の様子が生々しく放送されています。77年前の5月29日、横浜も大空襲で一面焼野原になりました。当時私は学童疎開で直接の被害には遭いませんでしたが、戦争は決してはいけない事です。

中村桂子(静岡県静岡市) 来年で米寿となります。現在ボランティア等々とほんの少しでも役にたてばと張り切っています。人間は年齢に関係なく小さくても目標があればいつまでも元気でいられます。

平川千恵子(横浜) 今年は喜寿を迎え、思いがけず祝をいただきありがとうございます。一カ月後に

迫った参議院選挙に向け平和な日本をめざして頑張っています。

生田清美(横浜) いつもお疲れ様です。会報など郵送して頂きありがとうございます。時間が合えば何かに参加したいとは考えております。世界から戦争が無くなることを願うばかりです。

牛尾隆幸(逗子) また、古典『新訂方丈記』(岩波文庫)と『無常という力』(方丈記)に学ぶ心の在り方(新潮文庫)を読み出していた時に震度6強?の地震が福島であり、家の方(逗子)でもだいぶ揺れました。『三国志演義』の方も『曹操、曹丕、曹植詩文選』岩波文庫本を手に入れて読んでいます。

中村美代子(横浜) 鳥のさえずりと隣家の花々に季節を感じています。コロナが治まったら、両親の墓まいりに静岡へ行きたい。

山本秀美(長野県飯山市) 領(国)土を広げるには、先に発見して宣言することもその一つだと学びましたが、これとは異なる現代の国際ルールでは、にわかには信じられない事象が今年2月に起りました。国連常任理事国ロシアのウクライナ侵略です。激しい憤りを感じています。不法な人類と理性に対する挑戦です。許せません。世界中で力を合わせて一日も早くこの野蛮な行為を止めさせましょ



「新港中央広場にて」河合幹彦さんの作品

戸塚 忠(静岡県三島市) シルバー人材センターから「入会して地域の班長をやって」と。『だめだよ』『どうして』『だって、俺シルバー(銀髪)じゃないよ。禿だもの』『理由にならないよ』と。何の稼ぎもないのに班長だけやっています。(知る婆)でなくて(知る爺)だよ。84(ハシ)歳・箸にも棒にもかからないのに無理強いだよね。

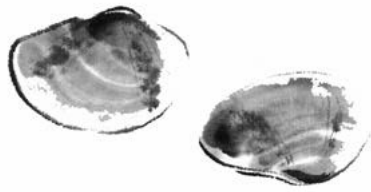
桂 稔郎(横浜) 大和市の緑の相談員として月2〜3日勤務しています。コロナ禍のため団地の囲碁クラブを休会しています。今は数独に熱中しています。

岸 靖之(大和) 独裁者プーチン・ロシアのウクライナ侵略に乗じ

て「核を持って、軍事費を増やせ」と日本を再び戦争へと導く勢力が前のめりになっている。戦後77年間、戦争で殺し殺されなかったのは「9条」のおかげでは?!

菊池秀行(町田市) マスク着用義務はない、と思っっている人多いと思う。私はあると思っっている。民法1条1項は、権利の行使は公共の福祉に適合させよと言っっている。これは命令なのであり、適合義務を課しているのである。コロナ禍における公共の福祉とはコロナ終息がその最たるものであり、その実現に協力することこそ公共の福祉への適合なのである。よって近くに人がいる場合には、マスクは着用しなければいけないのである。マスクをしない権利という者がいるが、これは権利の濫用でアウトだ。

茂木邦雄(町田市) 「マイごよみ行事予定は通院日」コロナで行く手を阻まれ：露の戦況を横目に：天を仰ぎ憂うつな毎日???そんなさなか一



服の清涼剤『長寿の祝い』が!!!ありがとうございました。

高橋永子(沖縄県石垣市) 皆さんの変わりない元気な活動の様子を、こだま会報を通し、拝見させていただいています(内容が充実しています)。石垣島は梅雨まつ只中。今年の梅雨は長雨でつかの間の少しの陽ざしに太陽のありがたさを感じています。私は今だ現職で、市役所の福祉課で生活保護の仕事に就いています。若い方たちとのずれを感じながらも楽しんで働いています。皆様の活躍と健康をお祈りしています。

小川達子(横浜) 目の手術入院中のため欠席いたします。

松野勝利(小田原) 今、入院中です。今後、出席することは不可能です。お世話になりました。がとうございました。

大塚敏高(横須賀) 昨年度から幹事を務めています。なかなか楽しいですよ。

岩柳良雄(横浜) S40年から、ずーっと県税職場でした。短信に一時一緒に仕事した方を見つけ懐しんでいます。

仲戸川 実(藤沢) 楽しい料理教室は、コロナ禍の下、中止せざるを得ない状況が続いています。残念!!

小島八重子(寒川町) 最近の気候はおかしいです。春と秋が短くなり一気に夏です。小島の数も



「朝の赤岳」河合幹彦さんの作品

減っています。この地球は人間だけのものではありません。戦争は最大の環境破壊です。プーチン・ロシア軍は戦争を早くやめて欲しいです。地球の宝、生き物のためにも! 瀧澤正行(鎌倉) ジョギングができなくなって残念で仕方ありません。ウォーキングで何とかカバーしています。

に合わない」、憲法を「変える変えないのどちらにも与しない」というのが理由。憲法を守るのが公務員の義務であるにもかかわらず。駅前の「平和都市宣言」の看板の文字が消えかかっているのも大変気がかり。星野玲子(伊勢原) 元気に過ごしています。ロシアの蛮行は許せません。国内では厳しい弾圧が続いているのではと案じます。日本が80、90年前に犯した罪の再反省をも込めて現憲法をしっかりと守らなくてはと思います。卒業した県職労の様子など時にはちよこつとでも載せていただけたら嬉しいですよ。

宮澤恭子(茅ヶ崎) ここ3年「9条の会」の催しだけ市は後援しない。9条を守るという主旨が「市の施策

角田英昭(横浜) 長寿のお祝いは有難うございます。昨年は珍しく病気にもなり、齢を感じるようになりました。ライフワークの地方自治の仕事には今もかわっており、ここ数年は俳句も楽しんでます。

後藤貞夫(横浜) 月・年の進みが早く感じていたが、妙に一日が長く感じられるのが不思議です。又、旅に行きたいが、この2、3年はコロナのせいで実現せず、計画するの嫌になってる今日です。

阿左見彰子(横浜) いつもこだま会報送っていただきありがとうございます。楽しく読ませていただいています。今後ともよろしく。

飯塚武弘(厚木) いつも会報をありがとうございます。83歳になり、身体がガタガタです。皆様によるし



く伝えてください。

川瀬秀雄(厚木) 長寿祝い、いただきありがとうございます。

野村晴男(横須賀) やつとコーラスも再開。マスク着用のため声が十分に届きませんでした。歌える喜びを再認識しました。総会が成功する事を祈っています。

山本英忠(藤沢) 93歳になりました。銀車?のお世話になってます。一、領土は力で広げる。勝てば官軍だ。一、核を持たない国を狙え。一、無人島は実効支配だ。一、国連。そんなもの拒否権発動だ。北も南もアブネーナ、どうするー?

増子忠治(平塚) 戦争反対。プーチンが、ウクライナへ武力侵入。子どもを始め市民の犠牲者がテレビに映る場面に眼を伏せる時がある。



「万国橋・初夏」河合幹彦さんの作品

プーチンは、何を目指しているのか? 時も時、安倍は核兵器の共有を提言している。困ったものだ。核の元に明日はない。

菅野明雄(厚木) 地域・草の根で何とかやっています。

木村 昇(埼玉県久喜市) 腰痛のため長時間の歩行ができなくなりました。免許返上は考えられなくなりました。

大野 勲(藤沢) こだま会の皆さんこんにちは。いつも会報を見て楽しみにしています。私は元気ですが、杖の生活を送っています。皆様に宜しくお伝え下さい。

小清水文雄(中井町) 草木の繁る時期、シルバーで、植木の剪定を毎日しております。元気です。

荻野隆運(厚木) お世話になっております。こだま会報ありがとうございます。

玉井アツ(相模原) 桜日和である。公園に桜を見に行こうとの声である。公園をはじめ市役所にも人、人であったが、新型コロナワクチンを忘れ、楽しかった1日であった。嫁さんありがとう

武田和宏(秦野) コロナで外出もできず足腰が衰えてきました。最近月一回俳句講座を受けています。戦争の話のない日にしたいですね。平和をいつまでも願います。

桐生 晃(厚木) 「捨てない生きかた」五木寛之著を読みつつ、カメラに続いて釣り道具を15,700円で処分しました。案外高く売れたので、女房と寿司でもと思っております。

渡辺恵理子(横浜) パンやケーキ作りにハマっています。色々な材料を試してみたり、生地発酵方法を独自で考えたりウキウキワクワクしながら楽しんでいきます。この楽しみに水を差してきたのが小麦やバターの価格高騰。とんでもないです!

酒井聡子(藤沢) 会報ありがとうございます。遠出の体力に自信がありません。駅近くの



カルチャーCで仏教を学んでいます。早く戦争が地球上から無くなりますように!! 生きとし生けるものすべてが幸せになりますように!!

大澤常雄(横浜) 過日はご丁寧な長寿祝いを賜り、誠に有難く御礼を申し上げます。お陰様にて健康で毎日を過ごして、マイペースで歩くことに専念しています。月2回のコーラスも楽しんでいきます。所用により総会に出席できません。盛会を祈念申し上げます。

吉田綾子(逗子) 老人クラブの役員と会員を3月末で辞任して全くの風来坊となりました。何と時間の流れるのが遅いこと! そして時間ある時間を積読の解消に使っています。

太田 顕(相模原) 私の「原点」は、現役の福祉労働と県職労運動です。退職時、(2004年3月)の翌年から強行された「指定管理者制度」第1号の「津久井やまゆり園」は、撤去2~3年間、県立県営堅持を、目指し、反対運動を本部、支部、分会で展開してきました。その後あの悲惨事に襲われ、19名の犠牲者と



26名の負傷者が出ました。2021年再生やまゆり後も、毎月の月命日26日に新たに報道された、鎮魂のモニュメントで献花追悼を地元住民と共に実施しています。

木村武子(横浜) 昨年9月頃、右膝が立たなくなり、歩行器を使っています。移動は、一応「歩ルコ」頼りです。こだま句会には楽しみに通っています。脳トレの為、各種パズルに挑戦。コロナ禍の中、生き抜いています。

高木みどり(横浜) コロナで2年間休止していた混声合唱団が、4月から再開。会場の人数制限で、女声は2班に分かれて練習です。マスク着用の不自由さはありますが、人と会っての活動は、嬉しいことです。工藤テル子(横浜) いつもこだま会報を送っていたとき、ありがとうございます。また、この度は、長寿の商品券をいただき、ありがとうございます。去年の6月大病をしまして1年経過した今も、体力が戻っ

ていません。現在リハビリ中です。濱田光明(東京都足立区) 県農業公社を退職して早1年余。コロナ自粛もあり、運動不足で、ズボンが軒並み履けなくなりました。おまけに片膝も、ちよつと痛くなり、折角退職したのだから外出全開!と行きたいところです。今年は「鉄道開業150年」です。鉄旅へ!!年金、もらい始めましたので。

米山東伊(横須賀) 私の歴史年表に、「2022年2月24日、ロシアのプーチン大統領が、ウクライナに軍事侵攻」と書き込みました。行谷愛子(三浦) 外歩きが以前ほどできなくなり、テレビがお友達の日です。こだま会報楽しく見えています。

森 由紀(横浜) 週1回近所の地区センターの健康体操に通い始めました。自分の身体の動きにくいところがよくわかり、年齢を重ねても健康でいられるようケアしていこうと思うようになりました。小山兼治(横須賀) ウクライナ・ロシアを見るにつけ、先ずは憲法改正、再軍備、核の保有は絶対すべし。基地が有れば狙われて、無ければ攻め込まれる。

鹿郷真弘(小田原) 3人の子どもたちは、それぞれ独立し老後2人だけの生活となりました。妻の介護を援助しながら、毎日料理、洗濯、掃除に明け暮れています。最近の物

価の高さは年金生活者にはかなりキビシイです。何とかして年金支給額を値上げすべきです。

阿部 豊(相模原) 30年近く家庭菜園などに利用させていただいた土地、所有者の方が亡くなり、返却することになり、昨年は年末までその整理に費やす。我が家(相模原市南区下溝)からオスプレイ目撃。ノートを整理したら2021年2月12月に延べ77機でした。

長島 弘(横浜) コロナ禍で中断していたフルマラソンの復活に向け、トレーニング中です。あと10年続けられるよう、無理せず、頑張り、マイペースで。47都道府県の制覇を目指しています。ただいま33都道府県を走破。

中平正和(横浜) ボケ防止にトランペットを始めたら、眼科医から



河合幹彦さんの作品

「眼圧が上がるからダメ!」と。仕方なく50年以上前にモテたいと始め、すぐに挫折したギターに。少しコードを覚えてやつと歌らしくなってきました。

鶴田賀陽子(横浜) ウクライナ侵攻の報道を読む毎日。胸が痛みます。戦争体験をした日々が思い出されます。現在一日を無事に過ごせることに感謝し、自活が続けられるようリハビリに励んでいます。

惣田智子(横浜) 会報楽しみに読ませていただいています。世の中心配なことが増えてきましたね。コロナにウクライナ、軍拡、穏やかで平和な社会を次の世代に渡せるのでしょうか?

檜山泰生(大磯町) 朝小中学生の登校の見送り、8千歩超の散歩、週1、2日の畑作業(お茶飲みが主)、月1、2回の映画と同窓会メンバーのおしゃべり会等、家でのストレッチを発散しています!!この度は長寿祝をありがとうございます。

檜山芳恵(大磯町) お祝いありがとうございます。毎日が忙しいため一日が早く過ぎます。年とともに身体がいうことをきかなくなり困ります。でもまだ現役で仕事をしていまーす。いつまでできるかな。

中澤 誠(海老名) 長寿祝い品、まことにありがとうございました。会報を拝見し、いつも会員皆様の活動に感謝しております。



星 妙子(横浜) 種から育てたレモンの木が15cmほどになったある日、緑の葉がスカスカに!!そこにはプックリ丸々の青虫。避難したレモンの木にはまた小さな葉が育ち始めています。それにしても戦争を早く終わらせる手立てはないものでしょうか。

佐藤榮一(静岡県富士宮市) ゆうちよ銀行のATMで預金に小銭の硬貨を入れると手数料をとられる。マイナス金利は日銀だけかと思いきやこんなところにも。金融経済の本を読むきっかけとなりました。

豊田幸子(大井町) 山の仲間に支えられ、不老山のサンショウバラを見に行ってきました。風と木漏れ日の中、気持ち良く歩き、またリーダー作のモツ鍋を美味しくいただき、楽しく山行ができました。

手島とし江(横浜) 今の世の中許せないことばかり。かと言って怒ってばかりもいられないけど。ガン患者が2人に1人って、これおかし

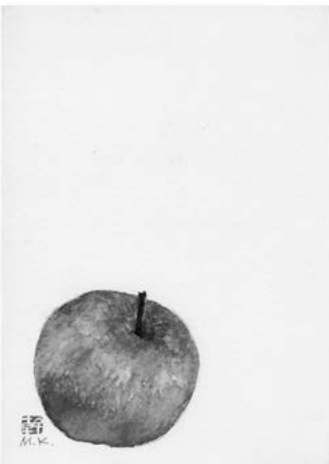
くないですか?これって怒ってもいいことじゃないかしら?一つには添加物だらけの食品に問題があるのは明らかなのに対策をしない。それって「できない」じゃなくて「しない」んだよね。未病というならそのへんからつつこんで欲しいよね!!

神戸純成(厚木) 昭和20年敗戦後の苦痛、この少年時代のみじめな情景がウクライナの子供達と重なり、一日も早い終結を祈っています。戦争反対!新型コロナ感染率が減少してきていますが、心配の種はまだまです。早くマスクのとれたお友達の元気な顔を見たいと一心に祈っています。

小山直次(相模原) 元気で毎日農作業をしています。今年、道保川にホタルが飛び始めました。

塚本哲也(小田原) 再任用4年目になりました。近くの職場へ異動が叶い、残り2年を勤め切りと思っています。(厚木合庁から小田原合庁へ異動)

角田周久(海老名) 一昨年10月



河合幹彦さんの作品

入院してから体力、気力共に衰えた。昨年リハビリを頑張りすぎて足腰痛、10日程再入院。今年は頑張りすぎないよう調整し、半田舎生活継続中。

岡野三重子(川崎) 年齢を重ねる毎にあちこち身体に故障が:。「母も、こんなに辛い思いをしていたんだなあ:。」と。もっと優しい言葉を掛けてあげれば良かったと、亡き母を思うこの頃です。

雨宮和雄(海老名) 娘夫婦と同じ居していますが、共稼ぎのため一日一人で過ごしています。他人と話すこともなく、家庭菜園を少々しております。3か月に一度通院しています。

分銅良直(横浜) 「長寿祝」ありがとうございます。コロナで健康のため散歩しています。知らない所を歩く楽しさにハマって、長距離を歩くこともあります。

小林節子(横浜) 1月の大雪の翌日、転倒し胸椎圧迫骨折しました。現在リハビリ中です。残念ながらウイズコロナの時代となりそうです。

徐々に人と人とのつながりを拡げていきたいですね。

鳥居千珠子(東京都大田区)

3年ぶりにコロナ禍から少し自由になれて、地元の九条の会もやっと講演会を開催します。また先日は、青少年センターでお世話になった野間博子さんの回顧展があり、銀座へ。改めて

すばらしい作品だと思いました。

高橋一枝(横浜) 書記局を退職して3年が過ぎました。コロナ禍で多くはステイホームの日々でしたが、最近県職員九条の会のお手伝いを始めました。亡くなった鳥海さんのようにはできませんが:。

片野憲二(小田原) ロシアのウクライナへの侵略が続く中で、核兵器のない平和な世界を求めて県内13日間平和行進行動が行われ参加しました。戦争による唯一の被爆国であり、平和憲法を持つ日本こそ核兵器禁止条約に参加し、世界に「戦争反対」「核兵器なくせ」と強く発信すべきと感じました。「核兵器禁止条約に署名・批准を求める署名」「憲法改悪を許さない全国署名」対話を進めています。

江川泰子(三浦) 喜寿のお祝いがありがとうございました。夫と二人三脚で老人ホームでの折紙教室もこのコロナで休止中!!50年前より続けているコーラスは週1回楽しく通っています。



教室散策
歴史倉庫
パートII

史跡を巡り、
いにしえを偲ぶ

吉田綾子



源頼朝の墓前で

この寺は義時が建立した大倉薬師堂に始まると言い、本堂の薬師如来と十二神将、天井画とどれも見応えがあり息を呑むばかり。

次の荏柄天神社は説明のみで、頼朝の墓として大倉幕府跡碑を見学して次へ。

宝戒寺は義時の屋敷跡に建立された北条一族慰霊の寺だが、今では白萩の寺として有名。

その後20分程歩いて比企谷の妙本寺に到着。ここは北条時政にだまし打ちされた比企一族の屋敷跡に建立された菩薩寺である。広く静かな境内からは血なまぐさい歴史の跡とは無縁の感で花嫁姿も三組見えて、八重のドクダミの花が美しく珍しかった。

竹御所の死去で頼朝の血族は途絶えたと言う話が耳に残って散策は終了。

一杉さん、役員の方々、参加者の皆さん、お疲れ様でした。久方ぶりの参加者21名は、にぎやかで楽しい一日となりました。

5月26日(木) 集合時刻前に到着した鎌倉駅で、役員から一台前のバスに指示されて乗車する。終点の大塔宮であと便を待ち全員揃って出発したが、なぜか足取りはゆっくり。最初の覚園寺の木陰で一杉さんから、頼朝と政子の長男頼家誕生から義時の死去までの約40年間の出来事と行程各所の説明を受けて参詣。

障害者施設の公的責任を求めて

宮澤恭子



92名でした。

第4回目の今回は

「当事者目線の障害者福祉にかかると将来展望

検討委員会」の最終報告を評価し、

県立施設を含む障害者施設のあり方と今後の障害福祉施策の課題を考

えることを位置付けました。

「検討委員会報告書」では「入所

5月21日、「これからの県立施設を考える会」はウイリング横浜でシンポジウムを開きました。津久井やまゆり園事件をきっかけに入所施設見直しを検討され、中井やまゆり園での虐待事件が矢面になっている中での開催でした。参加者は、リアル、オンライン合わせて

施設の役割の縮小、転換「地域移行を進める」、県立施設は「民間移譲」という提言がされた中で、地域か入所かの二項対立ではなく、障がい者がどこで生活をするのがより安心して生き生きと生活できるのかを考えることが大きな視点でした。

重度で支援が困難な方の入所施設の利用が長くなっている現実や、グループホームなど地域の支援はほとんど民間が担い、必ずしも必要な職員の配置がされなかつたりしていません。それは制度上の公的予算の在り方の問題でもあります。これまでも「考える会」では公的な責任はどこにあるのか、県立施設への期待はどこにあるのかを考えることを重視してきました。

「委員会」が行った民間施設へのアンケートや、「集い」でも県立施設への期待の声が寄せられています。また重度で支援が困難な方への支援の在り方や、支援者の人事配置など多くの示唆がありました。

* * * * *

中井やまゆり園で今何が起きているかは字数の関係で述べられませんが、県職労の見解を是非読んでください。「考える会」では、福祉職OB、OGが現役の職員を励まし、私たちのやってきた仕事に誇りを持てるよう活動を続けていきます。

◎こだま会報、何時も楽しく拝読しております。前回、クロスワードパズルに応募し、運良く抽選によりクオカードを頂戴しました。有難うございました。2匹目のドジョウを狙って応募しました。笑ってやって下さい。ワッハハハハ…。どなた様も、コロナに負けない様、お元気で活躍下さい。

茨木三智夫 (厚木)

◎憲法9条だけは、日本国の未来のため、死守すべき条文だと思います。ある識者の解釈ですが、この条文は、国家安全保障を目的とはしておらず、壮大な命題である「国民の自由と軍事力統制」を主眼とした、日本国憲法の幹である条文である。正にそのとおりと、考えます。

沖村朋彦 (開成町)

◎2月末のロシアによるウクライナ侵攻、北海道・知床半島沖での観光船の沈没事故、加えて3年前に山梨県道志村のキャンプ場付近で行方不明になった少女の骨や衣類と思しき物が発見され、少女の遺骨と特定された。云々と、今年に入って、いずれも未来があった人たちの「死」が相次いでおり、心の休まる日があり

会員の広場



ません。ま、そんな中で、ゴールデンウィークの頃にはコロナの蔓延防止も解除され、近頃はマスク着脱の基準も明確化されつつあると知り安堵しています。細かい基準を定めることが必ずしも良いとは言えないとも思われますが、「マスクを外して良いのだ」と思える人が増えるのは意義あることかも知れません。「命を大切に」と改めて感じます。

横田富久子 (横浜)

◎体調を崩し、前回のパズルに挑戦できず残念でした。今回久しぶりに頭の体操にチャレンジしました。早くコロナも収束し自由に出かけられる日を楽しみにしています。

小林平治 (藤沢)

◎近くに小学校があり、登下校の子どもたちを見かけます。傘を持てばちゃんばらになり、おちよこになれば大はしゃぎ。立ち止まっておしゃべりに夢中の女の子たち。いつもと変わらない子供たちの日常でしょう。こんな当たり前の暮らしを早くウクライナの子どもたちと願わずにはいられません。

柳瀬節子 (平塚)

【15面につづく】

クロスワードパズルで頭の体操

◇応募要領◇

- ①ヒント：2重枠に入った文字をAからEの順に並べてできる文字は？
- ②回答送付先：〒231-8588 横浜市中区日本大通1 県庁舎地下1階神奈川県職労連退職者こだま会パズル係
- ③郵便葉書に答、住所、郵便番号、氏名を記入し、9月15日までに上記②へお送りください。メールも可。
- ④賞品：正解者から抽選で5人の方にクオカード進呈します。
- ⑤発表：次号(11月15日号)

前回の答「ウクライナ」

ス	ロ	バ	キ	ア	
ソ	ウ	ナ	ン		ラ
モ		ジ	ム	シ	ツ
ヨ	コ	ウ		イ	ワ
ウ	ワ	ム	キ		ン
	ケ		ク	ツ	

●当選おめでとう●

抽選で木村薫さん他4名のの方に、クオカードを進呈します。カードの発送を持って発表にかえさせていただきます。

答

	A	B	C	D	E
1		2		3	
	A				
4	5		6		7
	D				B
9			8		
					C
10			11		E

係から：回答はがきの余白に、本紙についての感想や要望、身近かな話題などひとことを。「会員の広場」欄などに掲載させていただく場合があります。匿名の場合は「匿名希望」とご記入ください。

- よこのカギ
 - 1 浮き袋を持って行きます
 - 4 夏祭りの主役、ワッショイ！
 - 8 夏はゴザを敷いて○○○
 - 9 ビールに定番のツマミ
 - 10 まねき○○○
 - 11 菜の花畑に○○○○うすれ
- たてのカギ
 - 1 土佐の一本釣り
 - 2 渡り廊下に敷いて歩きます
 - 3 星が輝きます
 - 5 タコの種類、世界最大の
 - 6 1人2人ではなく、数人をさします
 - 7 人物・時代・事件などのモニュメント
 - 9 省○○住宅

「こだま俳壇」(6月句会)

通るたび子が確かめる目高かな 松尾佐知子
 捕まって目高目を剥く瓶の中 友井 眞言
 梅雨寒やテレビ見つめるマトリョーシカ 柳瀬 節子
 紫陽花や良縁地藏隠れおり 角田 英昭
 狛犬のマスク重たげ梅雨湿り 田中 一男
 らつきよう漬け今年も出来る平和かな 島田多嘉子
 紫陽花の丘の向こうへ舟が行く 常世田芳子
 梅雨寒やホットコーヒー旨きこと 本山 文字
 あじさいの露に写りし空の色 小室 豊子
 梅雨晴れや手つなぎ散歩園児たち 瀧澤 正行
 紫陽花は寺の姫君あざやかに 並木まり子
 蝸牛紫陽花の葉に忍びおり 後藤 貞夫
 梅雨空に黄色の蝶が舞いあがる 中村 桂子
 黒南風の強く吹く頃便りあり 白井保次郎
 朝ドラの沖縄弁や梅雨明け 高橋 和江
 紫陽花のむらさき消へぬ濃き闇に 中野みどり
 紫陽花の海の色とも空の色 三井 光子
 夏蝶や我が表札で一休み 木村 武子
 目高ススメススメ兵隊サントマレ 土男先生

講師 太田 土男先生

予告!! 予告!! 予告!!

- 19日国会行動 (毎月)
 と き：9月19日(月・祝) 14時～
 : 10月19日(水) 18時30分～
 : 11月19日(土) 14時～
 集合場所：JR新橋駅SL広場
 集合時間：13時 (10月は17時30分)
- 健康教室
 と き：9月7日(水) 13時30分～15時30分 (13時開場)
 ところ：かながわ県民センター604ミーティングルーム
 内 容：「石川健康体操」の実技と交流
 資料代：500円
 詳 細：同封のチラシ参照
- てく・テクの会 1泊バス旅行
 テーマ：伊豆ジオパーク&
 鎌倉北条氏ゆかりの地を訪ねる旅
 と き：9月29日(木)～30日(金)
 集 合：9時15分 JR小田原駅改札
 参 加 費：23,000円
 締め切り：9月6日(火) 16時
 詳 細：同封のチラシ参照
- 歴史教室 (散策)
 と き：10月27日(木) 9時45分JR鎌倉駅東口改札集合
 テーマ：「北条氏」関連の歴史散策
 (鎌倉を巡るシリーズ第3回目)
 詳 細：同封のチラシ参照
- てく・テクの会 秋のワンデイハイク
 テーマ：「開成町瀬戸屋敷・瀬戸酒造めぐり」
 と き：11月17日(木)
 集 合：9時30分 小田急線新松田駅改札
 詳 細：同封のチラシ参照
- 俳句サークル「こだま句会」
 月例句会：毎月第2木曜日13時～16時
 と ころ：県庁本庁舎地下1階県労連会議室
 指 導：太田土男先生(俳人協会)
 会 費：800円(投句のみ500円)
 申 込 先：こだま会事務局へ ☎ (045)212-3179

この度は長寿お祝いの品ありがとうございました。退職をして時間の経つ速さを実感しました。昨今はコロナ、ウクライナ問題、物価高騰、年金減額：憂うつな中で暮らしていますが、少しでも楽しく、和やかに美しいものを感じて生きていけたらなど思っています。最近近場の季節の花めぐりなどを楽しんでいきます。市の公園の蠟梅、小田原の桜、城山のカタクリ、館林の躑躅、足利の藤、市の公園のバラ、紫陽花。今月末に遠出、北海道ガーデン街道の

花々の鑑賞を予定しています。これからも健康に気を付けて細やかな楽しみを続けたいです。
 加藤和子 (相模原)

★手づくり文化祭のご案内★

神奈川自治労連退職者会主催

絵画、写真、絵手紙、俳句など作品を募集します。

出し物(歌、楽器演奏、ダンスなど)にもお気軽にご応募ください!

と き：10月29日(土) 10:00～15:30
 と ころ：横浜市従会館(JR桜木町駅下車)
 申込締切：10月11日(火) 15時までにこだま会事務所へ
 申 込 先：こだま会事務所 ☎ (045)212-3179 (毎週火曜日10時～16時)

*新型コロナの感染状況によっては中止する場合があります。その場合には個別にお知らせします。

投稿

千年の森植樹に参加して

吉田綾子

5月21日(土)新幹線を利用して、故宮脇昭博士提唱の『岩沼市千年の森植樹ファイナル』に、日帰りで参加しました。

朝、予定より1時間早く目覚めたのでそのまま前倒しで出発。仙台空港駅には2時間前に到着したので、ついでに以前植樹した場所を見ようと歩き廻りましたが、景色が変わっていて「千年希望の丘」だけが目立ち植樹場所はよくわからずじまいでした。

今回の現場は駅から3キロ程とかで、シャトルバスで到着すると丘の近辺には既に大勢の人が集まっています、顔なじみの友人にも会えてお互いの元気を確認しました。

曇天の作業日和



植樹の仲間とともに

に一時半から始まった植樹は約2時間で終了し、記念にパチリと。 仙台へ戻り遅めのランチを食べ、新幹線に揺られて夜9時過ぎに帰宅しました。

約2万歩の心身共に程よい疲れの一日でした。大きな森になることを祈っています。

絵手紙



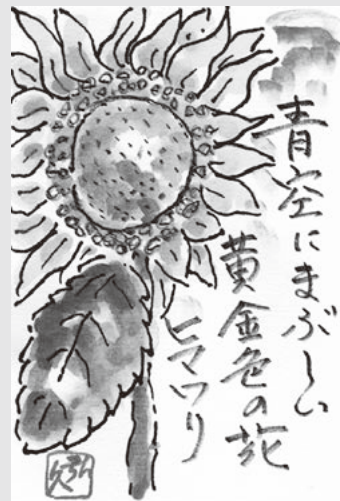
渡辺恵理子さんの作品

フォト俳句



世捨て小路送りし魂や盆の村

盆の村 佐渡にて 加藤武久さんの作品



奥津弘久さんの作品



辻村博さんの作品